

町のうごき	
本籍数	5,548
本籍人口	16,854
世帯数	4,570
	(4,562)
住民登録人	16,973
	(16,940)
内 {男	8,311
女	8,662

7月1日現在  
 ( )内は6月1日現在

# 広報 てんのう

No. 200

昭和54年

8月1日発行

発行・秋田県天王町役場 電(018878)2211~4  
 編集・企画室 印刷・秋田協同印刷 電(0188)237477~8



“かっぱ天国”

—健康で楽しい夏休みを—

梅雨あけとともに、子どもたちにとっては待ちに待った、水泳シーズン。

7月中旬は、朝夕涼しくプールの水も冷たかったが、子どもたちにとっては寒さも何のその、歓声をあげて水とたわむれていた。

夏休みの期間中、子どもたちは毎日のように水泳にあけられる。

しかし、例年間かれる水難事故。無理をしないで楽しい夏休みを過ごしたいもの。

夏休みが終ると、ドッと疲れが出て、そのまま2学期を迎える。……このような傾向は今も昔も変わりありません。

長く楽しい夏休み。計画をたてて無理のない水泳を楽しみましょう。

# んのう 数えも

4月1日  
としてスタート

昭和27年5月31日に公民館報“広報てんのう”、1号が発行され、昭和39年3月1日—84号—まで続けられてきましたが、同年4月1日から新たに、町広報として“広報てんのう”がスタートし、昭和54年8月1日号で「200号」となりました。

毎月1日発行で、200号を数えました。その中から、話題をピックアップし、その足あとを振り返ってみました。



# “広報てんのう” 200号を 昭和39年 新たに“第1号”



# 第一回天王町野球大会

## 優勝旗は八坂チームに

### ：準優勝に平和クラブ：

第一回天王町野球大会が、六月二十四日から七月八日にわたって行われた。

この大会は町民の健全な心身の育成と、健康をはかり、仲間意識の高揚をはかるべく行われたもので、各地域より三十五チームが参加した。

六月二十四日は町民野球場、下出戸運動公園、天王中グラウンド、出戸小グラウンドで一回戦が行われ、二回戦以降は、町民野球場のナイターで試合が消化された。

決勝戦は、七月八日に行われ、確実な守備と攻撃力に勝る八坂チーム、平和クラブ両チームの対戦となった。

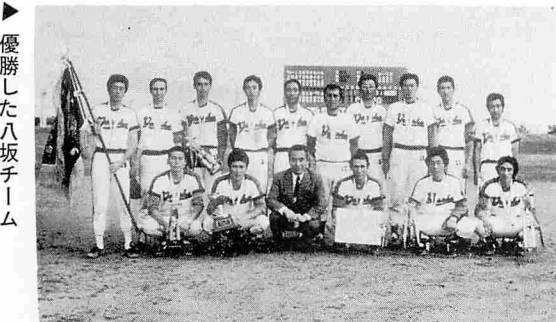
あがり制球に若しむ八坂の児玉投手をとらえ、相手のミスに乗じて二点を先取した。が八坂チームも二回の裏に一点、三回裏に二点と逆転に成功。

五回表、平和の大関投手がレフト観覧席に公式戦初のホームランをはなち、同点とした。

六回裏、八坂が再び一点をリード、そのまま逃げ切るかにみえたが、七回表八坂の守備に乱れが生じ、平和のねばりに一点を献上して延長戦に入った。

延長では一進一退の攻防が続いた。

### 準優勝の平和クラブ



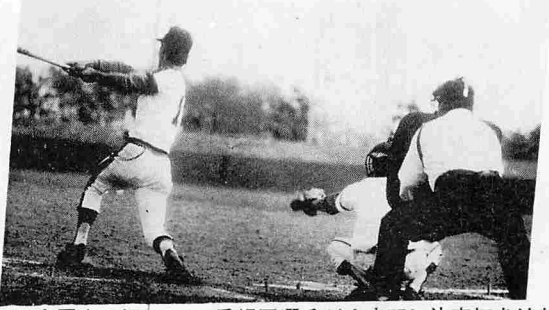
六月二十五日、臨時町議会が開かれた。今回提出された議案は四案件で、原案どおり可決された。

六月二十五日、臨時町議会が開かれた。今回提出された議案は四案件で、原案どおり可決された。

六月二十五日に、臨時町議会が開かれた。

町道の路線の変更について審議され、原案どおり可決された。

- ▽最優秀選手賞 児玉清(八坂)
- ▽最優秀投手賞 児玉清(八坂)
- ▽打撃賞 児玉 優(八坂)
- ▽敢闘賞 大関 勇二(平和)
- ▽ホームラン賞 大関勇二(平和)
- ▽勝利監督賞 越後勝三郎(八坂)



▲ 十回裏八坂チーム4番児玉選手が左中間に決定打をはなつ



▲ 選手宣誓を行う江川キングスの鈴木金博選手



◀ 町長から八坂チームの一人一人に金メダルが贈られた。

訂正  
広報七月一日号において、町交通指導員設置条例が制定とありましたが、町交通指導員設置条例は、文教社会委員に付託され、同委員会で審議されることとなっております。



▶ 準優勝の平和クラブには銅メダルが贈呈

南千鴻地区農道整備  
工事請負契約決まる  
南千鴻地区農道整備工事請負契約が、指名競争入札によって決まった。

柔剣道場建築工事  
請負契約決まる  
天王町立天王中学校の柔剣道場である。

昭和五十四年度天王町一般会計の歳入歳出予算の総額に、それぞれ一千四百九十八万五千円が補正され、歳入歳出予算の総額が二十三億九千八百九十五万円となった。

# 郡総合体育大会

野球

## 4年ぶり3度目の優勝

卓球

## シングルス・ダブルス優勝

相撲

## 個人で1・2・3位を独占

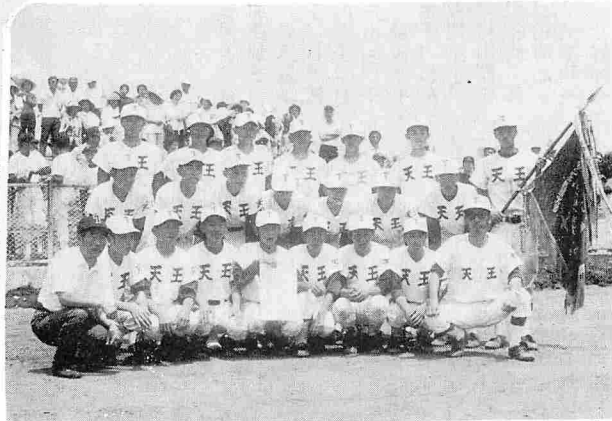
▼ 4年ぶり3度目の優勝を果たした天王中野球部員



相撲で個人優勝した越後進くん



▲ 卓球、ダブルスで優勝した村山一女、渡部江利子さん(左から)



昭和五十四年度南秋田郡中学校総合体育大会が七月五日から六日にわたって、南秋の各中学校を会場に行われた。

わが天王中学校は、団体ではふるわなかったが女子卓球シングルスでは渡部江利子選手が優勝。(渡部選手は春の全県選抜卓球大会にも優勝)

ダブルスでも、渡部、村山組が優勝した。

また、相撲の個人では一、二、三位を独占した野球は雨のため七月八日までのびたが、昨年についで決勝に進出、八郎潟中を三対二で下して四年ぶり三度目の優勝をかざった。

成績は次のとおり

▽卓球	男子	準優勝
	女子	準優勝(団体)
	女子シングルス	渡部江利子
	女子ダブルス	渡部江利子 村山一女組
▽相撲	個人	三位
	優勝	越後進
	準優勝	桜庭忠
	三位	越後和明
▽サッカー	準優勝	準優勝

## 第26回 町民運動会

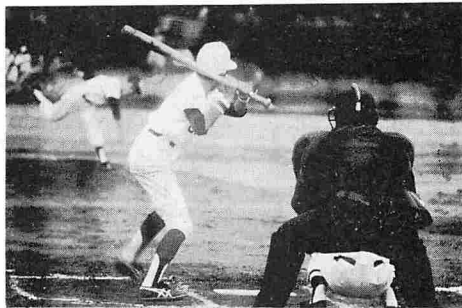
とき 八月十九日(日)  
午前九時  
ところ 天王中グラウンド



## 第三回 仮装盆踊大会



とき 8月20日(月)午後7時  
ところ 町民野球場



▲ 打げきフォームも決まってヒットをねらう

## 天王町小学校球技大会 追分小が野球ポルトボールにも優勝

六月二十九日、天王町小学校球技大会が、天王小学校を会場に行われた。

野球は、追分小と天王小、戸小と東湖小の対戦で行われ、追分小と東湖小が決勝に進出した。

決勝では父兄たちののをかまして声援、追分小が八対四で

東湖小を下して優勝。

また、女子では今年からポルトボールをとり入れ、五年、六年とに分れて行われた。

ポルトボールは、バスケットボールのルールとはほぼ同じで、リングかわりにゴールマンを配してボールをキャッチするもので、運動の激しいスポーツです。

試合は四クォーターに分かれ七人一組で、交代で試合を行います。

五年生は、追分小が正確なパスと、速攻で他の小学校を敗って優勝。六年生でも追分小が他の小学校を圧倒して優勝し、野球、ポルトボールともに制した。

—南秋小学校野球大会—  
天王小、東湖小

決勝進出ならず

七月十三日から十五日にわたって、南秋田郡小学校野球大会が八郎潟町と五城目町を会場に行われた。

本町からは、町内の各小学校が参加した。

昨年の優勝校追分小は、今年準優勝した飯田川小に延長の末、二対一で借敗、出戸小は、優勝した五城目小に敗れ、ともに二回戦進出はならなかった。

一回戦、二回戦と順調にコマを進めた天王小と、東湖小は、ブロック別に準決勝に進出したが、天王小は五城目小に、東湖小は飯田川小に善戦したが、投手力に勝る相手チームにチャンスを見いだせずに敗れ、おしくも決勝進出はならなかった。



▲ 激しいボールのとり合いからシュート!

あすの天王町をになう

258名が新成人に

十五日に成人式

町恒例の成人式が十五日に町公民館で行われます。

今年新成人となられた方々は二百五十八名で、うち男子百二十六名、女子百三十二名となっております。

式典は午前十時から行われ、新成人者の確認、記念品の贈呈、続いて新成人を代表して、大崎の三浦保志くんが誓いの言葉をのべます。

また、県社会教育主事の保坂広治郎先生(前天王中教諭)を招いて「よく生きる、ということ」と題しての講演があります。なお、成人者名に氏名のもれておられる方は、町公民館にお問い合わせください。

安田正憲、江島 貢、鈴木功喜、菅生雄治、山寺政祝

波谷

石川しづよ、丸谷かおる、佐藤みどり

天王

石黒美佳子、石川恵美子、京谷時子、越後幸子、加藤郁子、京谷由美、石川里美、児玉敬子、米谷郁子、越後美紀子、石黒博美、鎌田郁子、沼田由美子、石川直子、戸田陽子、戸田ちづ子、京谷厚子、金子恵子、越後サキ子、菊地正子、村山繁子、杉洞本子、石黒妙子、上坂理津子、佐藤弘美、佐藤富子、村山洋子、安東幸一、戸田文教、柏崎 涉三浦 勝、沼田雄悦、柏崎順永、児玉義信、内田光栄、児玉利隆、鎌田久人、石黒一晴、京谷隆一、桜庭正義、西村 豊、戸田教夫、内田繁利、石川正彦、加藤雄一、戸田 明、戸田政則、柏崎洋樹、三浦利光、神馬良仁、児玉裕司、児玉博隆、西村 真、石川一美、船木寿光、柏崎 寿

中羽立

菅生孝子、菅生弘幸、菅生啓

羽立

安田るり子、伊藤みどり、西村笑美子、西村誠子、鈴木 真、長谷川利男、鈴木秀峰、鈴木学

江川

齊藤尚之、京谷利勝、藤原明美、泉 春美、安宅美根子、児玉ひとみ、藤原咲子、藤原百合子、安藤久美子、児玉裕美子、武田初美、伊藤明彦、伊藤義彦、児玉正生、石黒義勝、藤原幸一、伊藤多賀志、藤原吉則、伊藤毅、藤原一人

児玉

薄田由美子、佐藤泰子、菅原志保子、菊地由美、松村金美智、松村敏彦

大崎

和田末子、三浦順子、三浦節子、宮城恵子、菅生清子、三浦保志、三浦 裕、三浦安仁、三浦明浩、三浦善人、目黒喜代一、徳原 碩

二田

渡部公子、小林美智子、伊藤広子、小柳幸子、渡辺恵子、伊藤藤郁子、村井誠子、齊藤深雪、佐藤基子、三浦早苗、村上理紀子、川崎真弓、小野真由美、後藤祥子、佐々木敬子、大倉良仁、藤原 徹、佐藤 剛、御所野博小柳 一、遠間竹則、加藤和仁、長尾政人、明石 将、島山 剛上村道彦、真壁善一、伊藤 進、天野寿友、沢井 一、佐々木久夫、大関 孝、上村誠、伊藤努

蒲沼

鎌田美和子、大友親信

鶴沼台

笹淵正子、石井都代子、代田昌紀

下出戸

加賀谷ひとみ、佐々木ひろみ、佐々木千鶴子、船木洋子、佐々

出戸新町

中山ひとみ、安田日出子、高橋 潤、下田 学、木村 求、船木大和

細谷

薄田嘉之

上出戸

菊地良子、菊地真由子、菊地厚子、菊地紀美子、菊地睦子、菊地信幸、古山 弘、伊藤和夫、高橋忠夫

追分

水沢明美、坂爪伸子、堀ももよ、奈良幹子、奈良由利子、館岡ミユキ、那須恵子、奈良京子、日黒雅子、武内聖子、藤井容子、広瀬雅子、佐々木雪子、米谷聡大谷 保、鈴木智俊、鎌田雅史、加賀谷勇一、徳原牧男、三浦晃原田政成

塩口北野

和田みつ子

羽立北野

住吉優子、三浦宣人、加藤修

アキタ電子

渡部恵美子、武藤陽子、高松まつ子、田口美由紀、船木義子、阿部玉美、石垣美雪、伊藤邦子、小玉咲子、島山正子、近藤美紀子、島山正子、齊藤真由美、菅生孝子、佐藤美和子、田中アキ子、田中晴美、近藤和子、高橋千賀子、土田順子、金 昭子、佐藤照子、佐藤繁子、佐藤きよみ、館岡美和子、佐々木明子、栗田いく子、波谷芳子、近藤美佐藤 誠、伊藤雅彦、菅原重徳、田村 誠、小西正樹、相原定明

全国消費実態調査

家計簿は明日の暮しのみちしるべ

ことしの九月から十一月までの三ヶ月間にわたり、昭和五十四年全国消費実態調査が全国的に実施されます。この調査は国民のくらし向きを家計の面から総合的にとらえることをねらいとした統計調査として昭和三十四年から五年毎に行われていたものです。今回の調査は日本の経済が高度成長から安定成長に移ってから初めて行われるもので、安定成長期における国民生活の実態をうきほりにすることとなります。調査では、全国から抽出される

た約五万三千世帯に、九月から十一月までの三ヶ月間家計簿をつけていただくことになっていきます。調査員がみなさんのお宅へうかがいますのでご協力ください。なお、本町は二田駅前地区一部と天王下町荒町地区が調査区となっています。

また、調査された事柄は統計をつくることのみで使用され、調査関係者が他に漏らすことや統計以外の目的に使用することは法律で禁じられています。ありのままお答えください。

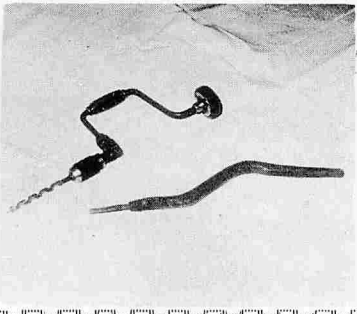
郷土史コーナー【82】

くりこ壺錐

「女房を質に入れても...」と大工は優れた道具への執着を示したものだと言われるが、このくりこ壺錐を手にするとなるほどどうなすかされる。錐は古い道具で、古墳からも出土し、勾玉や管玉の孔も錐を使ってあけたものと推定されている。また、かなり古くから鑽(三稜錐・三ツ目錐)、方錐、(四方錐・四ツ目錐)、壺錐、鑿(もじり)などの種類があったことが、痕跡や古い辞書類から解っている。壺錐は、丸い孔をあける錐で、先が半円形になっている。

「錐の柄、桑を以て最上と為す」(和滞三才図会)。

錐採作業によって、つるつるに磨かれたこの柄もまた桑であるようだ。(石川 記)



新林福美、佐藤康久、若松高広、武田良二、守谷 昇、越中和博、工藤新一郎、蔵 信雄、金野勝信、五代儀昌利、大川欣一、東 海林茂、神成雅敏、佐藤和明、見上政義、工藤和也、伊藤治喜、長枝敏一、工藤清喜、近藤 浩、菊地正彦、佐々木見、木元 勝



# ちよつと “ひとこと”

## 夏バテを 防止しましょう

「暑い夏のシーズン」。夏になると体がだるくなったり、仕事の能率が落ちたりします。

「若い時は徹夜しても平気だったのに。」と「年のせい」にする人、あるいは「ビタミン不足」と決めてかかり、むやみにビタミン剤を飲む人など、疲労に対する対処の仕方も様々ようです。

それではなぜ疲れるのでしょうか。

疲労の原因もいろいろあっていちがいに言えませんが、温度と湿度の上がる夏とうしさが体力を消耗させ、それに加えてアイスクリーム、清涼飲料水など糖分の多く含まれているものをとると、糖質がエネルギーに変わる時、ビタミンB<sub>1</sub>が必要となり、そのため体の中のビタミンB<sub>1</sub>が不足し、だるい、ねむいといった疲労や、食欲不振、便秘などの症状があらわれてきます。

ビタミンB<sub>1</sub>不足にならないよう、次のことに注意しましょう。

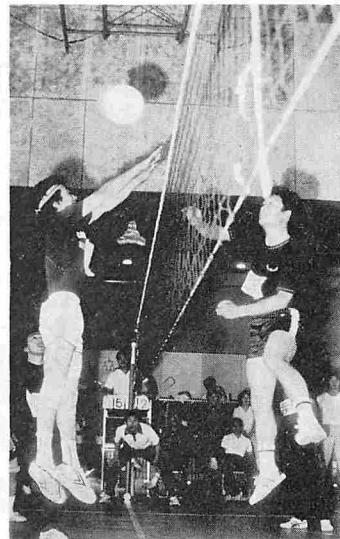
- 一つは、甘いものをとりすぎないこと。
- 二つめは、牛乳を飲み続けて腸の中にビタミンB<sub>1</sub>の生産菌である乳酸菌を繁殖させること。
- すぐに乳酸菌を、という人はヨーグルトやサワークリームなどの乳酸飲料をとるとよいでしょう。
- 三つめは、ビタミンB<sub>1</sub>の含まれるスタミナ料理をとりましょう。ビタミンB<sub>1</sub>を含む食品としては、トーフ、納豆、豚肉、かぼちゃ、落花生、しいたけ、えのきだけ、セロリ、強化米などがあります。
- 「スタミナ料理」と一般に言われる料理は、油っこいものが多く、夏にはとりにくいものです。そこで合理的に栄養をとるために、冷奴や、あらいにピーマンのごま和えや玉ネギのレモンじょう油といった献立で、蛋白質やビタミンを欠かさないようにしましょう。
- さっぱりしたものやあっさりした料理で、スタミナ料理を作っていただきたいのです。

### ====民謡踊同好会会員を募集====

民謡踊同好会では、楽しく健康をモットーに会員を募集しています。  
老若男女を問いませんので、入会ご希望の方は、町公民館にお申し込みください。

- 天王町俳句会(七月分)
- 神牛に捧ぐ井戸水夏祭 天王 児玉 伯秋  
紅蓮碑ぬらし荒梅雨火の山へ 追分 鶴谷 トシ  
春もやに入港の漁燈煤くもり 天王 京谷 郷愁  
一本の野花ががもす梅雨の部屋 追分 下出戸 佐々木汀月  
つゆなり 梅雨雷に匂い動かぬ飯の鱈え 天王 米谷 冬華  
塀越えて隣家とつなぐ合歓の花 二田 三浦 絹子  
古傷の疼きて梅雨の入りとなる 追分 沢谷 戸田 栄春  
暑き夜妻起き出でて髪を解く 塩口 桜庭与三郎  
上着ぬぎ梅雨の晴れ間をそぞろゆく 追分 佐藤 キン

七月十五日、全町家庭バレーボール大会が町公民館を主会場に行われた。  
当日は暑い日差しに見舞われたが、各会場では暑さをものともせず熱戦が繰りひろげられ、選手たちは汗がかけられるほどプレイに集中していた。



▲ ネットぎわの激しいスパイクとブロックの応酬

青年の部では、予選から熱戦を展開、近年実力が安定した羽立北野、塩口北野チームが決勝に進出。終始チームプレーに徹した羽立北野チームが前大会の汚名をそそいで優勝。

- ▽若妻の部  
優勝 追分  
準優勝 出戸新町ゆり  
三位 蒲 沼松・上出戸
- ▽主婦の部  
優勝 大崎  
準優勝 二田栄町  
三位 天王

全町家庭バレーボール大会

## 追分チーム 若妻の部で優勝

青年の部羽立北野チームが優勝  
主婦の部大崎チーム三連勝

たい実力であったが、冷静なパスワークと、攻撃力を持った追分チームが決勝で出戸新町チームを下して優勝した。  
壮年の部では、参加チームが六と少なかったが、追分チームが他チームを寄せつけず栄冠を手中に収めた。  
主婦の部では、三チームの参加で近年にない少数の参加となったが、リーグ戦の結果、大崎チームが三連勝をとげた。  
成績は次のとおり。

▽青年の部  
優勝 羽立北野A  
準優勝 塩口北野  
三位 児玉・二田栄町

▽壮年の部  
優勝 追分  
準優勝 下出戸  
三位 二田・上出戸

## お母さんと一緒に「親子体操」

六月二十八日、二田、湖岸、追分乳児の各保育所の合同で保護者会の講話が開かれた。  
保育参観は、午前中に二田、湖岸保育所で行われ、午後からは会場を町公民館に移し、合同で講話会が行われた。  
午後からは、「体操を通して親子のふれあい」と題して、秋田大学教育学部助教授、茂泉陽子先生を講師に講話が行われた。  
内容は、身近な話題や家庭でのできごと、健康管理などをご体験談としてユーモアをまじえて講演された。父兄たちも熱心に聞き入っていた。



◀ 楽しい親子体操もつかれるナ!

- 天王町短歌会詠草(六月分)
- 手にあまる早蕨つみて山の子ら 追分 藤田 光  
上着ぬぎてはそを包みたり  
機械にて植えし田のあと手植より手間のかかると嫁は呟く 塩口 桜庭 たえ  
憂きことも疲れも共に流さんと夫と訪い来ぬ出湯の宿に 追分 小林 ワカ  
日が下の芝生に憩う幾群の一つに吾あり教え子とあり(水心宛にて) 天王 児玉 三朗  
狭庭にて摘みしいちこの粒を選り娘の弁当の彩りに添う 二田 三浦 絹子  
錆つきしリヤカーいとし吾が汗と涙もともに染みていしもの 追分 村木 たけ  
丹精の西瓜千切れ無念さに地際さぐりて根切り虫つぶしぬ 二田 真壁 キサ



# 国民年金

昭和五十三年七月から二年間で実施されている「特別納付」もあと一年になりました。



金権を復活してもらおうと、全力をあげています。...この機会に納めておかないと本当にアウトです。あとになって「納めればよか

この特別納付は、明治四十四年四月二日以降に生まれた「義務加入者」で、まだ加入していない人や、事情あって保険料を納め忘れてしまった人など、このままでは老齢年金を受けられない「無年金者」のために実施されています。

## 分割できる特別納付

県では、これら無年金者に年... ことしも役場、および社会保

## 警察官採用試験のお知らせ

警察官の採用試験を次により実施します。▽受験資格。学校教育法による大学(短期大学を除く)を卒業した者。(昭和五十五年三月卒業見込みの者を含む)

昭和五十四年八月三十一日まで(平日は午後五時、土曜日は午後〇時三十分まで)

昭和二十七年四月二日から、昭和三十七年四月一日までに生まれた男子。▽申込〆切日

昭和五十四年八月三十一日まで(平日は午後五時、土曜日は午後〇時三十分まで)

俳句「盆の月」(八月) 渡部 六愁

ほれす 骨透けて見える標本夏終る 薬害の足引きぎりつ盆踊り 指人形の命めかれて祭り終ゆ 鉄打ってそのまま夜学の路へ 出る 息抜きの旅に疲れて戻り梅雨 宿下駄やとつぷり暮れて天の 栗の花飯噴き父母の供養済む

「特別納付」の期限は来年の六月末までで、納める額は、ひと月四、〇〇〇円です。

未納期間をまとめて納められない人には、分割の方法もあり社会保険事務所や役場で相談に応じています。

防衛庁では、昭和五十四年度の第二次陸士、および二等空士の募集を行っております。試験は、昭和五十四年七月一日から九月三十日まで行います。

## 自衛官を募集!

試験内容 筆記、口述、適正検査 身体検査 試験申込場所 陸上自衛隊秋田駐屯地

申込紙の請求 申込用紙は、県人事委員会事務局、警察本部警務課、および県内の各警察署で交付します。

## 慶弔だより

お誕生おめでとう (六月中)

Table with columns for birth names and locations: 追分西 内田一彦, 北野 菅原治幸, 上北野 新目文男, etc.

## 俳句大会を開催

第三回天王町俳句大会が次の日程で行われます。とき 九月二十三日(日) 午前十時

Large table listing names and locations for various events: 二田 加藤美己, 棒沼台 榎里美, 塩口北野 高橋弘美, etc.

二人の前途を祝福します (東京都 不動台) 金子澄子 渡谷孝子